

この洪水・土砂災害ハザードマップは、洪水・土砂災害による被害を予測し、その範囲を地図に示したものです。
 洪水については、浸水が想定される区域とその水深の情報を記載しています。お住いの地域を中心に、校区版のマップには河川整備の目標としている降雨（L1：計画規模降雨＝概ね100年に1回程度起こる降雨）により河川が氾濫した場合の浸水想定区域を表示し、広域版のマップには想定し得る最大規模の降雨（L2：想定最大規模降雨＝概ね1,000年に1回程度起こる降雨）により河川が氾濫した場合の浸水想定区域を表示しています。
 土砂災害については、兵庫県が「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、土砂災害のおそれのある区域を調査し、指定した土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を表示しています。
 自宅等の危険度を事前に把握いただき、避難行動に役立ててください。

校区版 (L1: 計画規模)
 概ね100年に1回程度起こる降雨



番号	避難所名	L1	L2	土砂災	番号	避難所名	L1	L2	土砂災
1	白鷺小中学校	△	△	○	19	城乾市民センター	△	×	○
2	城南公民館	○	△	○	20	城乾中学校	○	△	○
3	市民会館	△	△	○	21	城乾小学校	△	△	○
4	城巽公民館	○	△	○	22	城乾公民館	○	△	○
5	総合教育センター南館	△	△	○	23	兵庫県立大学姫路環境人間キャンパス	○	△	○
6	姫路聴覚特別支援学校体育館	△	×	○	24	東公民館	△	△	○
7	船場小学校	△	△	○	25	中央卸売市場管理棟	△	△	○
8	船場公民館	△	△	○	26	山陽中学校	△	△	○
9	姫路東高校	△	△	○	27	文化センター	○	△	△
10	中央市民センター	△	△	○	28	手柄公民館	△	△	○
11	野里小学校	△	△	○	29	手柄小学校	△	△	△
12	(旧)野里幼稚園	○	△	○	30	琴陵中学校	○	○	○
13	野里公民館	○	△	○	31	姫路工業高校	△	△	○
14	東光中学校	○	△	○					
15	城東小学校	○	△	○					
16	城東公民館	△	△	○					
17	城の西公民館	×	×	×					
18	城西小学校	○	△	○					

○：利用可能 △：一部利用不可 ×：利用不可
 △3：3階以上使用可能 △体：体育館のみ使用可能 △校：校舎のみ使用可能
 ※想定される災害の規模で使用できる避難所は異なります。

- 記号について**
- 避難所
 - 市役所・支所・地域事務所
 - 警察署
 - 消防署
 - 病院
 - アンダーパス
 - 地下街等
 - 土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
 - 土砂災害警戒区域 (土石流)
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土石流危険渓流
 - 家屋倒壊等氾濫想定区域

- 浸水深について**
- 10.0m以上の浸水が想定される区域
 - 5.0m～10.0m未満の浸水が想定される区域
 - 3.0m～5.0m未満の浸水が想定される区域
 - 0.5m～3.0m未満の浸水が想定される区域
 - 0.5m未満の浸水が想定される区域

【土砂災害警戒区域】
 土砂災害が発生した場合、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがある区域

【土砂災害特別警戒区域】
 警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域

【急傾斜地の崩壊】
 急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）により土砂災害のおそれのある区域

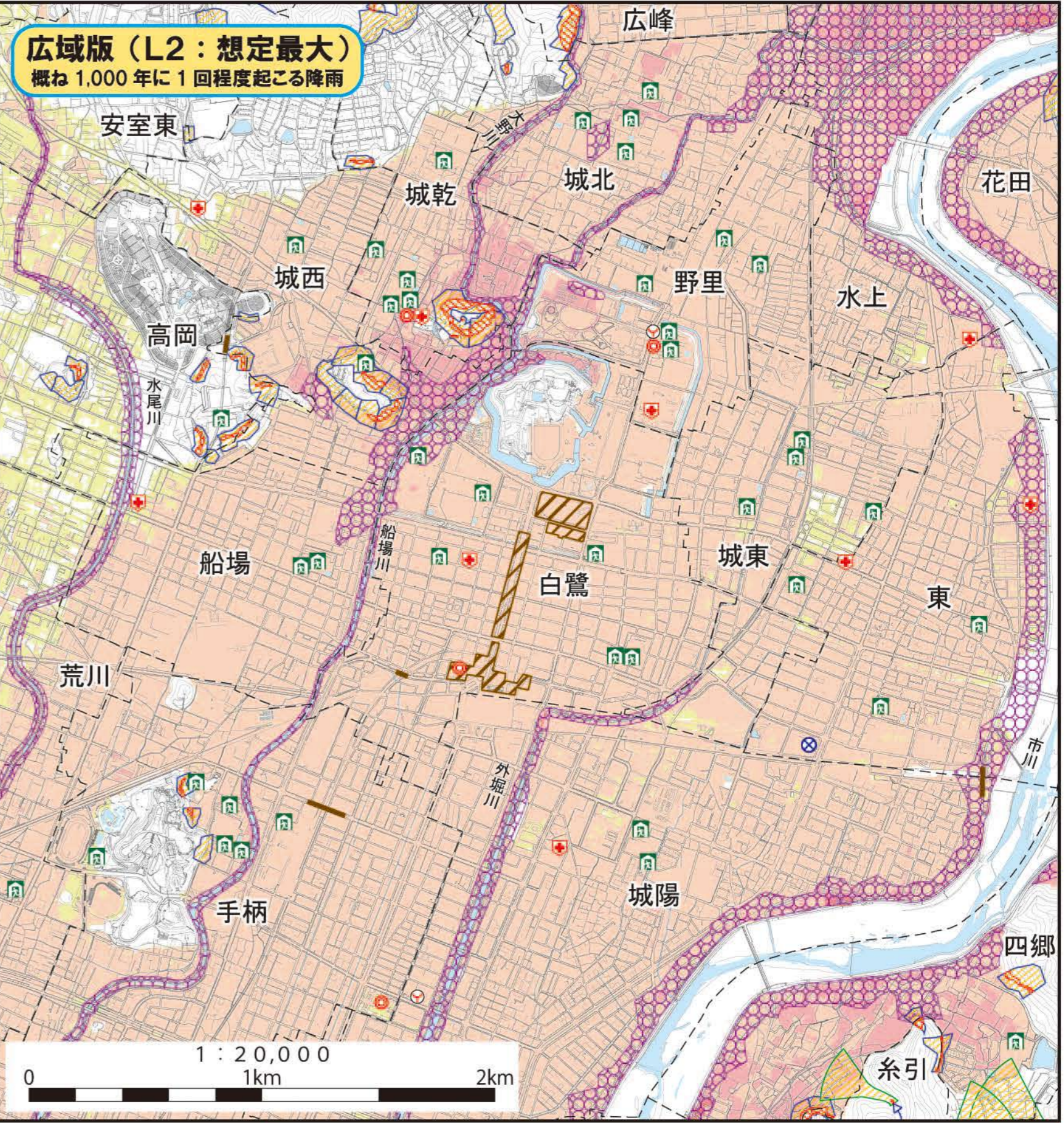


【土石流】
 土石流により、土砂災害のおそれのある区域

【家屋倒壊等氾濫想定区域】
 近くの堤防が決壊等した場合、洪水氾濫若しくは河岸侵食によって一般的な建築物が倒壊・流出する危険性が高い区域

自宅等が「家屋倒壊等氾濫想定区域」や「土砂災害警戒区域」に含まれる場合は、**区域外に避難（水平避難）**してください。
 それ以外の区域にお住まいの方は、想定される浸水深を考慮し、場合によっては**自宅等での安全確保（垂直避難）**も可能です。

広域版 (L2: 想定最大)
 概ね1,000年に1回程度起こる降雨



「警戒レベル」を参考に避難をしましょう!!

警戒レベル①	警戒レベル②	警戒レベル③	警戒レベル④	警戒レベル⑤
災害への心構えをしましょう。	避難行動の確認をしましょう。	避難！ 高齢者等は危険な場所から！	避難指示 全員避難！ 危険な場所から！	緊急安全確保 命を守るための行動を！ 発生中！

